

課題①ワークシート

6年()組()番

名前()

保護者様へ

本課題の作成にあたっては、「うまい棒」の発売元である(株)やおきん様より商品ロゴやキャラクター等の使用について許可を得ています。なお、営業企画部の方から「完成した作品をぜひ拝見したい」とのお話がありました。そこで、個人が特定できないよう配慮した上で、以下の内容に同意いただける方はご署名と、□(同意いただける項目のみで結構です)に✓をお願いいたします。

- お子様の作品を営業企画部の方にお見せしてもよい。
- お子様の作品を「【公式】うまい棒ツイッター」等で紹介してもよい。

ご署名(自署) 令和2年 月 日 保護者名 _____

ステップ① 家族の中から一人を選びましょう。(会話ができないため、乳児とペットは不可)

(例 お母さん、8才の妹)



ステップ② どのような味(ネーミング)だと喜ばれるか、プレゼントした相手が「味を想像しながら、ドキドキ・ワクワクして開封する姿」を思い浮かべながら、思いつくままに書き出しましょう。

(例 とろサーモン味、北海道味、青春味)



ステップ③ 「パッケージづくりがしやすそうな味(ネーミング)」という視点で、ステップ②で書き出した味(ネーミング)の中から、三つに絞りましょう。

一つ目 味	二つ目 味	三つ目 味
----------	----------	----------



ステップ④に続く

ステップ④ それぞれの味(ネーミング)のパッケージに書きたいキャラクターを決めましょう。また、キャラクターのポーズやコスチューム、その他のイラストや文字などを考えましょう。下の表に具体的に書き込むことで、プレゼントする相手に一番喜んでもらえそうな味(ネーミング)を絞り込みましょう。

例	かきたいキャラクターを○で囲もう うまえもん・うまみちゃん・ウマイケル キャラクターのポーズやコスチューム(何をしているところかな?) うまえもんとウマイケルが、ホテルのカフェでコーヒーを飲んでいるところ。 コスチュームはタキシード。(ウマイケルも!) その他のかきたいイラストや文字など 高級そうなソファー席とコーヒーカップ、おしゃれな照明も書きたい。
ひ 挽き立てコーヒー 味	

一つ目	かきたいキャラクターを○で囲もう うまえもん・うまみちゃん・ウマイケル キャラクターのポーズやコスチューム(何をしているところかな?) その他のかきたいイラストや文字など
味	

二つ目	かきたいキャラクターを○で囲もう うまえもん・うまみちゃん・ウマイケル キャラクターのポーズやコスチューム(何をしているところかな?) その他のかきたいイラストや文字など
味	

三つ目	かきたいキャラクターを○で囲もう うまえもん・うまみちゃん・ウマイケル キャラクターのポーズやコスチューム(何をしているところかな?) その他のかきたいイラストや文字など
味	



ステップ⑤ 決定した味(ネーミング)を書きましょう。

味

↓
ステップ⑥へ続く

ステップ⑥ プレゼントする相手のことをさり気なくリサーチをして、味(ネーミング)やパッケージづくりに生かせる情報を集めましょう。

(例 コーヒーはブラックが好き。読書をしながらのコーヒー時間が幸せなひとときらしい。)



ステップ⑦ さあ、いよいよ作品づくりです。ステップ⑥までを踏まえながら、別紙【練習用シート(課題①②とも使用)】を用いて、パッケージづくりを始めましょう。



ステップ⑧ 【練習用シート(課題①②とも使用)】にかいた作品を、プレゼントする相手のことを知っている人(一人以上)に見せて、アドバイスをもらいましょう。

(例 弟…色がうすい。もっと濃くぬった方がよい。 姉…味(ネーミング)を変えた方がよい。ブラックの味だと分かった方が食べたくなると思う。)



ステップ⑨ ステップ⑧でもらったアドバイスを踏まえて、別紙【本番用シート(課題①②とも使用)】に完成作品を書きましょう。かけたら、はさみで切り取り、早速プレゼントしましょう!



ステップ⑩ プレゼントした相手の反応は、いかがでしたか。喜んでくれましたか。わすれないうちに下の表「成果と課題」に書き残しましょう。また、書き終えたら、完成作品を【課題①提出用台紙】にのりづけしましょう。「『味(ネーミング)』や『パッケージづくり』で工夫したことを書きましょう」を記入したら、課題①は完了です。がんばりましたね!!

成果 プレゼントした相手が「喜んでくれたところ」「感心していたところ」

課題 プレゼントした相手が「〇〇だったらよかったと教えてくれたところ」